

独自技術を進化させ融合させた
新しい立体的なテクスチャー感を持つ素材
『トピーレⅡ』
の開発と展開について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田哲夫）は、世界に冠たる先端ファブリックメーカーを目指し、これまでも市場の声に耳を傾けながら、驚きと感動ある素材開発を進めてまいりましたが、このほど、より繊細な素材のテクスチャー感や凹凸感、表面感を表現した新立体素材が完成し、『トピーレⅡ』のブランドで、2013年2月より本格的に販売を開始いたします。

『トピーレⅡ』開発経緯

小松精練はこれまでお客様の声をもとに数多くの“感動創造ファブリック”を開発し、市場創造とニーズ拡大を図ってまいりました。特に、02年4月に発表した天日干し風のナチュラルな表情を持つ「ピンテージ織意」は、従来の合成繊維の常識を覆し、合繊・化繊でもなく、綿でもない触感を持つ新しいファブリックとして業界を震撼させました。その後、06年2月には鉋物不使用でありながら形状保持性が極めて高いファブリック「テクノピンテージBJ」、07年9月には、“筋肉質な質感”という新たな切り口で表現した全く新しい質感素材「テクノピンテージBB」、09年5月に、独自の凹凸感をもつ新しいデコラティブ素材「TOSPO-NⅡ」など、次々と発表し高い評価を頂いております。（これらは多くのトップメゾンに採用され、現在も国内外問わず、高い人気を誇る素材群です。）

そしてこの度、『TOSPO-NⅡ』の加工技術と、立体染色『トピーレ』をさらに進化融合させ、長年培ってきた合繊技術を駆使し独自開発した薬剤と独自設計した「特殊3Dモールド機」により、今までに無いナチュラルなテクスチャー感、立体感、表面感を持つ新立体素材が完成しました。昨年末より、トップメゾンに対してテストセールスを行ったところ高い評価を得て、この度「トピーレⅡ」で2013年2月より欧州発信で本格販売を開始いたします。

■ 『トピーレⅡ』の技術特長

- 1) 当社が長年培ってきた合繊に対する高度な技術を進化融合させた素材です。
- 2) 独自開発した特殊薬剤と設備の設計により、素材の特徴を生かしつつ収縮のバランスをコントロールすることが可能になり、独自の表情と立体感があります。
- 3) ポリエステルやナイロン素材で、様々な組織感、凹凸感を表現する事が出来ます。

■ 『トピーレⅡ』の商品特長

- 1) 合繊でありながら、今までにない立体感を併せ持った斬新かつオリジナリティーの高い新質感ファブリックです。
- 2) 製品染め専用『トピーレⅡ』晒しとしても展開が可能。製品染めすることでよりナチュラルな表情と立体感、独特の味わいを楽しむことが出来ます。
- 3) 洗濯耐久性に優れ、50回家庭洗濯後でも風合いや表情を（形態）が損なわれることはありません。
- 4) 撥水加工やコーティング加工素材との組合せが可能です。

■ 『トピーレⅡ』の用途展開

- ・ ファッション衣料
- ・ スポーツ衣料

『トピーレⅡ』の販売計画

初年度	15万m	1.0億円
3年後	60万m	3.5億円

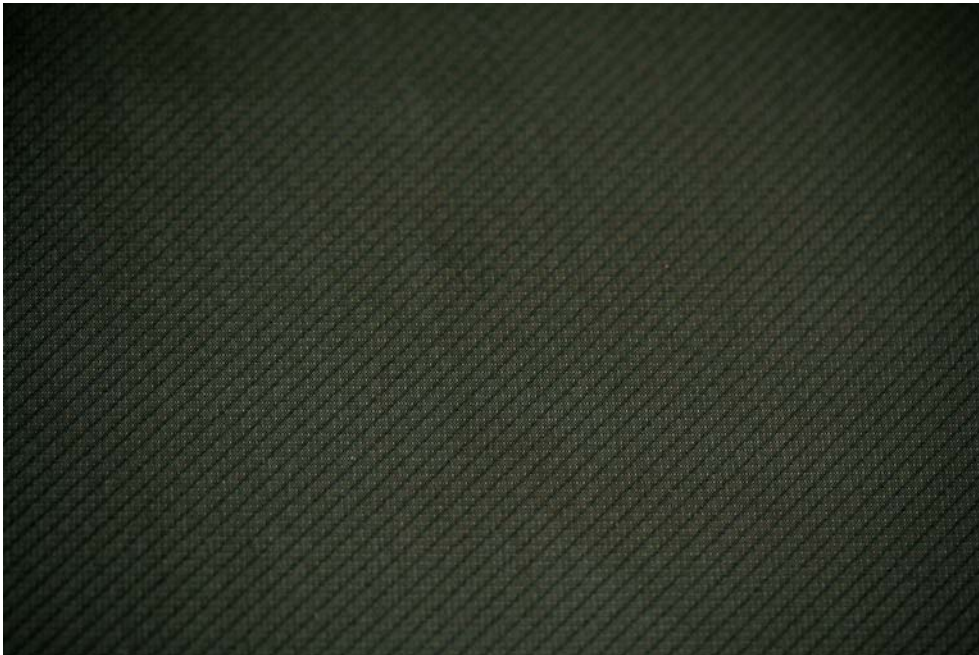
『トピーレⅡ』に関するお問合せ

小松精練株式会社 営業本部・東京営業所（所長：水落） TEL：03-3549-3880

■ 『トピーレⅡ』の製品写真



■ 『トピーレⅡ』の生地拡大写真（ガーメント使用素材）



■ 『トピーレⅡ』の生地拡大写真（素材バリエーション）

